

夏瀬の森

だより

平成二十八年四月二十五日第七十一号
 田殿丹生神社 宮司 嶋田博文

うぐいすの声を聞きながら

四月十一日、春祭りとお戦没者慰霊招魂祭を執り行いました。両祭典終了後には、もち投げも行い、大勢の参拝者の方々に楽しんでいただきました。ことができました。

春祭りでは本格的に農作業が始まるにあたり、

風雨や害虫の災いや、怪我や病気がなく、商、工業も含めて、無事に収穫の秋祭りを迎えられるようにとの祝詞をあげさせていただきました。



招魂祭は忠魂の傍にお祀りして、明治以降の田殿地区の戦没者百六十六柱の英霊に對して、感謝と平和の誓いを行うお祭りで、ほんの少しですが、世界平和の気持ちは

努めさせていただきます。

そして、おもち投げは、前日に総代様や敬神

婦人会の方々が氏子様方のご奉賛による一石の餅と、毎年



すべて手作りでお餅を揚げたお餅で行います。今年のお餅の出来映えは△堂さんに負けず劣らずの、素晴らしい滑らかなものに仕上がりました。拾っていただいた方、いかがでしたか？



子どもたちがふるさと学習



三月十一日、田殿小学校三年生の子どもたちが、総合的な学習の時間「ふるさと学習」のために、田殿神社に話を聞きに来てください。田殿の宝庫です。この機会に、お宝庫の話を聞いてください。

なっ。て。一。杯。お。話。を。き。き。せ。精。ば。り。い。た。だ。き。ま。し。た。で。一。生。懸。命。に。学。ん。だ。か。く。い。て。い。感。想。文。を。わ。け。て。い。た。だ。き。ま。し。届。け。て。い。た。だ。き。ま。し。社。頭。に。し。て。い。た。だ。き。ま。し。お。か。り。ま。す。の。で。は。い。う。か。ご。覧。く。だ。さ。い。



夏瀬の森を守るため

有田川の畔の夏瀬神社にそびえる楠の大木和歌山県指定文化財・天然記念物)が、近年アオサギの集団営巣場所となっていてしまい、そのふんや尿で弱ってしまいました。そのため、県と町の補助を受けて、枯れ枝の整理と巣の撤去、土壌改良の作業を行いました。しばらく



はアオサギが近づかないように、ときおりロケット花火を上げますので、ご迷惑をおかけしますがご了承ください。



また、同時に境内の傷んでいるナギの一部とヒノキも伐採し、材として使えるものは大切に保管しています。



参拝とお笑いの春のひととき

三月十五日、恒例の日帰り敬神婦人会正式参拝旅行を行いました。今年はず大阪の住吉大社に正式参拝し、丁寧な案内、ご説明をいただき、豪華な昼食の後、お買い物を楽しみました。お天気に恵まれ、非常に楽しい一日を過ごせたと思います。



総代会と敬神婦人会

力強く温かく支えてください



名の新しい理事の皆様も、どうかよろしくお願いいたします。

四月十六日、田殿丹生神社敬神婦人会総代会が参集殿にて行われました。今年には会長様はじめ三役の方々交代されました。各字二

総会当日は会計報告や活動計画等が審議さ



れた後、お弁当を食べながら楽しく親睦を深めてくださいました。

新三役は次の方々です。敬称略)

- 会長 岩倉和美 (井口)
- 副会長 花田和美 (土中島)
- 副会長 竹中朱美 (田口)
- 会計 上岡泰子 (出)



こちらは平成二十八年度の総代会の方々です。今年には五名の方が交代されました。本年度もよろしくお願

敬称略)

- 大賀畑 岡本孝視
- 長谷 岩祖敏昭
- 田角 中尾重之
- 田口 則藤昭洋
- 大谷 井口 崇
- 井口 三枝芳博
- 賢 徳常 進
- 船坂 岩倉征男
- 出 植田 薫
- 尾中 光定光彦
- 長田 山崎 正行
- 角 吉信清彦
- 上中島 川嶋繁雄
- 責任役員 大西孝夫 (長田)
- 責任役員 徳常金伸 (賢)



ホームページへもお越し下さい

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~tadononyujinija/>